



浜っこだより

浜原隣保館

TEL: 75-0340

令和7年1月10日発行 ☆No.10☆



明けましておめでとうございます

2025年の輝かしい新年を迎えるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

私事ですが、昨年は浜原隣保館の館長として着任し、1年生として手探りしながらの1年で、皆様方には大変お世話になり、ありがとうございました。

気軽に来れる「浜原隣保館」を開けて、皆様方をお待ちしております。

本年もよろしくお願いいたします。(安田)

邑智中学校2年生

「人権・同和問題学習会」

【12月10日(火)】 講師に太田明夫さん(ハンセン病問題を共に学び共に闘う全国市民の会)をお迎えしました。「だって、出会っちゃったんだモン〜ハンセン病問題は遠い課題か〜」という演題で講演をしていただきました。

(感想)

★ 今日学んだことを今後に生かすには、自分が知らずに加害者になっているかもということを実感し、それが差別につながっていくかも意識しながら生活していくことです。

★ 専門家だからといって、言っていることをうのみにしない、まず、自分で考えて、正しいかどうか判断し、自分の意見を持つことが大事だと今日の講演会で聞きました。疑問に思ったらまず、立ち止まり考えてみようと思いました。



相談事業

人権相談、生活相談、就労相談、福祉・健康相談、教育相談など幅広く相談に応じています。

隣保館での相談内容は『外部にもれることなく、料金もかかりません』

お気軽にご相談ください。

※ いろは倶楽部では、タクシー送迎ができます。
詳細は、浜原隣保館にお尋ねください。

いろは

倶楽部

2月26日(水)

13:30~15:30

脳トレ

ゲーム・体操

工作・塗り絵

療育音楽

2月の予定

4(火) スマホ教室(星組)

6(木) 邑智小5年生「人権学習」

7(金) カラオケ教室

13(木) 俳句教室

17(月) お元気体操教室

20(木) スマホ教室(月組)

25(火) 邑智中3年生

「人権・同和問題学習会」

26(水) いろは倶楽部

28(金) 古文書教室



人権啓発講座

～ ちろうて気づき ～

12月は、馬場周一郎さんが書かれた取材ノートを読み、講座の皆さんの感想や体験談を聞きました。

新聞記者と部落差別～40年間の取材ノートから

馬場周一郎 (元日本新聞記者、
公益社団法人
人権教育啓発推進センター・特任講師)

原爆、被差別部落、～上 長崎市浦上にて

(アイユ7月号より)

ちろうて気づきでは、アイユという冊子を参考にして人権学習をすることが多くあります。

隣保館の玄関に設置しているパンフレットラックにありますので、是非ご覧ください。



【いろは倶楽部】



邑智中1年生 「人権学習」

【12月17日(火)】 講師は佐藤みどりさんで、「自分らしくって何？」という演題で話をさせていただきました。多様な性についてLGBT当事者からの話を聞いて、グループで意見交換を行い発表をしました。

(感想)

今日の講演を通じ、他人や自分のことについて深く考える良い経験ができたと思います。LGBTの人達がどのような思いで今まで生きてきたんだろうか？と考えた講演会でした。

アンコンシャスバイアスを日常で思うことがあるので自分の考え方のくせを知って決めつけたり、押しつけをしない、相手の反応を見て、傷つけていないかチェックしたいです。

自分の普通を押しつけず違いを楽しんで、そして、合わないことを攻撃の理由にするのではなく距離を取って共に望んでいる未来を大切に生活していきたいと思いました。

